

# 市議会だより

令和6年(2024年)第2回定例会  
発行 船橋市議会  
編集 広報委員会  
発行日 令和6年(2024年)8月2日  
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
電話 047-436-3014



『三番瀬にかかる虹』／撮影者：中山 貞二 様／撮影日：令和3年8月19日／撮影場所：ふなばし三番瀬海浜公園

## 災害発生時に必要な備蓄品等の新規・拡充配備や自転車用ヘルメット 購入者への補助を実施するための補正予算を審議・可決

令和6年第2回定例会は、令和6年5月27日から6月28日までの33日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から22議案、議員から10議案が提出され、定額減税補足給付金に関する補正予算案や、児童相談所新築工事に係る請負契約に関する議案などを含む24議案が可決されました。

### 今定例会の主な流れ

5/27	開会 議案・発議案提案説明	P.2、3
6/3～6/11	議案質疑 一般質問	4、5 9～14
6/13～6/25	各委員会の審査	6、7
6/28	採決（議案等の議決） 閉会	8
その他	会派の構成 閉会中の委員会報告、お知らせ	7 15、16

# 議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。  
全ての議案名と議決結果は8ページに掲載しています。  
各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。

市長提出



議員提出



## 物価高騰対策や災害対策に関する各種取組を実施

【第1号】令和6年度一般会計補正予算

補正額	59億6248万1千円
(内訳)	
総務費	46億6729万3千円
民生費	250万円
衛生費	12億2785万2千円
土木費	6483万6千円

### 【主な事業内容】

定額減税補正給付金を支給(補正額…46億1512万4千円)

物価高騰対策として、令和6年度に実施する所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられない方に対し、定額減税補正給付金(調整給付)を支給します。

- 対象………所得税・住民税の納税義務者のうち定額減税しきれなかった方  
(納税義務者本人の合計所得金額が1805万円を超える方は対象外)
- 対象者数………10万3000人
- 給付額………納税義務者及び配偶者を含めた扶養親族に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年分推計所得税額または令和6年度個人住民税所得割額を上回る方に対し、控除不足額の合算額を1万円単位で切り上げた額
- 定額減税可能額………所得税分Ⅱ3万円×減税対象人数  
個人住民税所得割分Ⅱ1万円×減税対象人数
- 減税対象人数………納税者本人+同一生計配偶者+扶養親族  
(16歳未満の扶養親族を含む)の数

## 災害発生時に必要な備蓄品等の新規・拡充配備を実施

(補正額…3009万4千円)

令和6年元日に発生した能登半島地震の被災地での課題や被災地派遣職員からの意見を踏まえ、早急に必要となる備蓄品等の配備を行います。

### 【備蓄品等の種類】

- 携帯トイレ……………37万回分
- 防犯ブザー……………700個
- ランタン(電池を含む)……………700個
- カセットコンロ……………180台
- スリッパ(ビニール袋を含む)……………4万足



## 自転車乗車用ヘルメット購入者への補助を実施(補正額…1727万9千円)

自転車乗車中の交通事故の被害軽減に向け、ヘルメットの着用促進を図るため、千葉県の補助制度を活用し、ヘルメット購入者に対して補助を実施します。

- 補助対象………令和6年7月1日以降に購入した自転車乗車用ヘルメット(安全基準を満たしたもの、かつ購入費用が税込み2000円以上のもの)
- 補助件数………8000件
- 補助金額………2000円(県補助1000円、市補助1000円)



新型コロナウイルスワクチンの定期接種を実施

(補正額：12億2785万2千円)

新型コロナウイルス感染症が予防接種法のB類疾病に位置付けられたことにより、令和6年度の新型コロナウイルスワクチン接種を同法に基づき定期接種として実施します。

- 対象者……………65歳以上または60～64歳で重症化リスク(※1)の高い方
- 実施時期……………秋・冬
- 実施回数……………1回
- 接種費用……………1万5300円(※2)(自己負担2000円(※3))
  - (※1) 心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方(身体障害者手帳1級)
  - (※2) 令和6年3月15日に開催された自治体説明会において、国から示された接種費用
  - (※3) 生活保護世帯は自己負担なし

木造住宅耐震診断・耐震改修助成事業費の増額(補正額：6460万円)

能登半島地震による甚大な住宅被害を鑑み、住宅の被害を軽減するため、令和6年度より木造住宅耐震診断助成事業および木造住宅耐震改修助成事業の助成上限額等の引き上げを実施しました。  
地震以降、問合せが増加しており、市民からの相談や助成制度の利用の増加が見込まれることから、補正を行うものです。

建築士による木造住宅耐震相談会を実施(補正額：23万6千円)

能登半島地震以降、市民の住宅の耐震化に対する関心が高く、特に4月以降に住宅の耐震化に関する相談が大幅に増加していることから、建築士による耐震相談会を実施します。

児童相談所新築工事に係る請負契約を締結

- 【第13号】 児童相談所新築工事請負契約の締結について
- 【第14号】 児童相談所新築電気設備工事請負契約の締結について
- 【第15号】 児童相談所新築機械設備工事請負契約の締結について

こどもたちの安全で安心な生活を守るとともに、健やかな成長と発達を支援し、複雑化・多様化する現代社会において子育て家庭に寄り添い支えるため、市児童相談所を新築します。

新築にあたっては、十分な面接室数や柔軟性のある事務スペースを設けるほか、一時保護所においては、プライバシーに配慮した居室の個室化、学習環境を確保するための学習室の設置、運動ができる体育室や屋上広場などを整備します。

●工事概要

- 工 期……………契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで
- 工事場所……………船橋市若松2丁目1番16
- 構造階数……………鉄筋コンクリート造、地上3階

●建物完成後の予定

- 開設準備……………令和8年4月から6月まで
- 開 設……………令和8年7月(予定)



児童相談所完成後の外観イメージ

# 議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。  
議案質疑は6月3日および6月24日に行われました。

## 市政会



米原 まさと

第1号

**質問** 様々な被災状況に対応できるように携帯トイレだけでなく、マンホールトイレなど総合的な対策が必要では。

**答** 市長公室長 マンホールトイレは既に設置済の施設以外、習志野台第二小・市場小に今年度整備予定。来年度以降も地域の特性等を考慮し、順次整備予定。

**質問** 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金の振込手数料の負担は。また振込にマイナンバーを活用しないのか。

**答** 市民生活部長 本事業において振込手数料はかからない。マイナンバーの独自利用には条例の改正等が必要。

**質問** 申込件数を8000件と想定しているが、申請事務に対応できるのか。

**答** 市民生活部長 人員配置について総務部と協議をしている。

**質問** 音声マイニングシステム導入費用に今回であれば国の交付金を活用できるが、なぜ「さーくる」のみの導入か。

**答** 総務部長 効果の検証が必要と考えたため、スマートフォン型の形となった。第7号

**質問** 国家公務員宿舎船橋行田住宅跡

## 無所属



三宅 かつみ

第1号

**質問** AIの活用について市の見解は。

**答** 総務部長 今後も事務の効率化や市民サービスの向上に資するものは、費用対効果も踏まえAIの導入を検討していく。第11号

**質問** 定額減税について、個人市民税の事務はどの程度複雑になっているのか。

**答** 税務部長 令和6年度分の市県民税で実施される定額減税は例年になく業務量が増えている。その分業務量は増えている。

第1号

**質問** 自転車のヘルメットの補助について、補助対象は令和6年7月1日以降に購入したヘルメットとのことだが、7月1日より前に購入したヘルメットについても、遡って補助の対象とならないか。

**答** 市民生活部長 本補助事業を7月1日より周知することから、7月1日以降に購入したものを補助対象とする。

**質問** 既存建築物耐震診断等助成事業補助金について、耐震診断希望者の急激な増加への対策について伺う。

**答** 建築部長 市内2つの建築士団体の協力を得て、耐震に特化した相談会を5月11日と12日に開催し、7月以降も開催を予定している。引き続き各建築士団体と協力して進めていく。第11号

**質問** 「新築」マンションの認定長期優良住宅は、管理組合が申告すれば住民(区分所有者) 個々人は申告なしでも固定資産税の減額を受けられるようになる。市は「既存」の約1200棟・約7万世帯のマンション住民の願いにも耳を傾けるべき。既存マンションは管理計画認定制度での認定後に大規模修繕があった場合、減額申請は管理組合申告でよいのか。

**答** 税務部長 個々の申告が必要。

**質問** 船橋市市税条例第71条の市長職

## 公明党



上田 美穂

第1号

**質問** 能登半島地震の被災自治体へ派遣された市職員の経験をもとに避難所の携帯トイレの備蓄を拡充することだが、どのような経験からの提案か伺う。

**答** 市長公室長 汲み取り式の仮設トイレ等の使用後の汚れや臭いなどから多くの避難者が施設内のトイレに携帯トイレを取り付けて使用していた。屋外の簡易トイレでも使用が可能で非常に有効であったことから提案である。

**質問** 耐震診断・改修助成金について、建物所有者の負担軽減策が必要。所有者が全額立替える制度から、工事費と助成金の差額のみを支払う制度にすべきでは。

**答** 建築部長 他の自治体等を研究する。

**質問** 昨年4月より着用が努力義務となった自転車乗車時のヘルメットの購入補助金について、オンライン以外での申請方法はあるか。領収書添付とのことだ

権により、管理組合申告による一括減免を行うべきではないか。

**答** 税務部長 本条項は災害時などを想定しており、趣旨にそぐわない。

が、クレジットカード払いはどうなるか。  
**答** 市民生活部長 郵送や窓口での受付も行う予定。カード払いは、購入日・購入金額がわかるもので確認する。

**質問** 相談支援を行う「さーくる」に導入するAIを活用した音声マイニングシステムについて、記録業務が軽減され相談業務に集中できることは相談者にも有益であると考えますが、相談業務を止めない導入支援が必要と考える。見解は。

**答** 総務部長 本来業務に影響が出ないよう配慮した研修の実施や、操作マニュアルの作成を行い、支援していきたい。



鈴木 和美

清風会

第1号

**質問** 災害対策として迅速な備蓄品の配備をすることも大切だが、きちんと計画性を持った備蓄品の配備が必要ではないか。企業や団体等と協定を結んだことにより提供いただける物品もあるため、必要数以上に備蓄してしまう状況にもなりかねないと考える。今後全体的な見直しなどもすることになると思うが、備蓄品については今後どのように精査をしていく予定なのか伺う。

**答** 市長公室長 これまでも見直しを図りながら備蓄を進めてきている。能登半島地震での被災状況や、国での検証、被

災地に派遣した本市職員の話なども聞きながら市の備蓄しているものについて精査をしていきたい。

**質問** 議会に提出され審議がされている最中の事業が、議会の議決前に市民に周知される場合、どのような状況が想定されるのか。またその場合には、どういった点に留意して対応するのか。

**答** 総務部長 議会での議決をいただいたのちに事業を執行できるため、市民に対する周知も議会での議決後に行われることになる。しかしながら業務を執行する上での必要性や市民にとっての利便性などを考慮し、事前に周知が必要な場合もあると考える。議決前の段階での事業周知の際には、あくまで実施予定であるという点に留意をした対応が必要であることを、改めて庁内に周知をしまいたい。

日本共産党



金沢 和子



松崎 さち

第1号

**質問** 防災備蓄品の新規・拡充配備について、女性の観点を踏まえた抜本的な見直しが必要だったのではないかと考える。

**答** 市長公室長 今回の備蓄品配備は能登半島地震の被災地での課題や、被災地に派遣した市職員の意見を踏まえ早急に必要である資機材等の備蓄品の新規・拡

充を行うものである。国等で能登半島地震の課題も検証されているため、その結果も踏まえて備蓄品の全体的な見直しを含め検討していきたい。

**質問** 自転車用ヘルメットの購入に対する補助事業を行うが、補助の申請受付期間は9月2日からの5か月という短期間で終わってしまうが理由を伺う。

**答** 市民生活部長 本事業の補正予算を計上するにあたっては県の補助金の活用が前提であり、県の制度では令和6年度中に支払いも含めた業務を完了させる必要があるため、本市への補助申請期限を1月末としている。

第16号

**質問** 教育委員候補者の方は包括的性教育に対してどのような見解をお持ちか。

**答** 市長 家庭内の性的虐待や性犯罪目的のSNSなどが子どもたちの精神的成長に多大な影響を与えている。自分を守り搾取されず、早く助けを求めらることを考えた学校教育は重要とのことだった。

**質問** 本市で推進することについては。  
**答** 市長 具体的なやり取りはしていないが積極的な発言をして頂けると考える。

飛翔



今仲 きみこ

第1号

**質問** 災害時、プライバシー確保が難

しい避難所では性暴力が起きることがあることを知らない方も多い。啓発ポスター備蓄を要望する。また、避難所のトイレ等安全確保のため防犯ブザーとランタンを配備することとなった経緯は。

**答** 市長公室長 過去の大規模災害時に避難所で女性が犯罪に巻き込まれる事案が発生していることや、能登半島地震の被災地に派遣した職員からも防犯対策の必要性の報告があったためである。

**質問** 本市の自転車用ヘルメット購入費補助金は、購入後に申請して振り込まれるが、他自治体では市内の協販販売店で購入すれば補助金を値引きした額で購入できる例がある。申請の手間が省け、地域活性が図れ、自分に適したヘルメット購入が出来る良い仕組みだと思いが、このような購入方法は出来ないのか。

**答** 市民生活部長 本補助事業の目的はヘルメットの着用促進である。決められた販売店からの購入だと購入機会を狭めてしまうので限定しないこととした。

第13号・第14号・第15号

**質問** 児童相談所新築関連工事は費用総額約29億5000万円を投じる大きな事業である。市が児童相談所を設置する

メリットや受けられる支援等を含め、広く市民に対して情報発信すべきでは。

**答** こども家庭部長 HP内に工事スケジュールや市児童相談所情報を集約したページを作成して情報発信の充実を図る。

# 各委員会の報告

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介いたします。

## 予算決算委員会



議案第1号  
令和6年度一般会計補正予算

議案の概要は2、3ページに掲載。

### 賛成

◆能登半島地震の災害派遣職員の実験をいち早く反映した避難所備蓄品の整備、また、住宅耐震相談会の開催など、市民ニーズに応えた災害に強い船橋を構築するための予算である。自転車用ヘルメット購入費補助金制度の実施は、自転車を利用する市民の命を守ることにつながるため、高く評価する。また、音声マイニングシステム事業への参加は、新しいテクノロジーの活用に挑む姿勢を評価する。

◆本補正予算の提案内容は必要なものであり賛成する。しかし、時期的に非常に重要な物価高騰対策について、年金生活者や生活保護世帯等は対象とならず、生活に不安を抱える市民の願いに添えるものではない。災害のたびに避難先で繰り返し返される性暴力への対応を求めたことに対しては、防犯ブザーとランタンの備蓄といった提案を評価する。自転車用ヘルメットの購入費補助事業は、県へ来年度以降の継続を要望すること、県の補助がないなどの状況でも市で行うことを求め

る。新型コロナウイルス接種事業は、自己負担額を無料または半額とすること、市内の感染状況等について分かりやすい情報提供を求める。能登半島地震を鑑み、木造住宅耐震診断・耐震改修助成事業の助成上限額の引上げを実施したことは高く評価するが、耐震改修の補助額を増やし、より安心安全なまちづくりを求める。

### 採決結果 全会一致で可決

## 総務委員会



議案第7号

国家公務員宿舍船橋行田住宅跡地建築物等解体工事請負契約の締結について

災害応急対策の拠点となる消防局・消防指令センターの移転にあたり移転先の既存建物等の解体工事を行うものです。

### 賛成

◆消防局・消防指令センターの移転建て替えに向けた必要な工事の一つであることから、賛成する。

◆消防局・消防指令センター移転建て替えに伴う用地確保のための解体工事であり、賛成はするが、この土地は2017年の購入以来活用されておらず、今回の活用で一部解体となるが、残る土地はい

つまで閉鎖が続くか見通しも立っていない。こうした財政運営は財政規律に反し、市民に不利益を与えている。さらに、追加の解体工事が出ることを期待する。

### 採決結果 全会一致で可決

## 健康福祉委員会



議案第13号

児童相談所新築工事請負契約の締結について

議案の概要は3ページに掲載。

### 賛成

◆児童相談所の建設においては、新築工事請負契約を締結することで、ようやく事業が前に進むことになる。しかし、これまでの経緯を振り返ると、市の判断が決して正しいものではなかったと指摘せざるを得ない。新築工事においては、当初募集の際に業者の入札価格と予定価格の間に大幅な乖離を認識していたにもか

かわらず、二度目の募集に際し、予定価格の事前告知により、応札があるのではないかと市の希望的観測で金額を見直さなかったことは、大きな誤りだったと言わざるを得ない。今後の大きな公共事業などにおいても、同様なことが起きないよう、今回の件を十分に検証する必要がある。また、本来であれば基本構想到合った建物が建設されることが正しいと思われるが、今回、基本構想が議会への報告なしに改訂が見込まれたことは重要な問題である。本来ならば工事を一旦止めて、検討し直す必要もあると考えるが、既に開設が3か月遅れているため、今回は工期を優先し賛成するが、今後は進捗状況を市民や議会にきちんと報告するよう求める。

◆これまで入札の事務に携わった方の努力に感謝する。資材費や人件費の高騰など様々な条件が重なる中で、入札不調が繰り返され、ここまで遅くなったことは致し方ないが、この後、本案が可決・成立し、工事開始後は、業者との意思疎通を密にして円滑に工事を行い、予定されている竣工の時期がこれ以上遅れないように監督することを要望するとともに、無事に工事が完成することを願い、賛成。

### 採決結果 全会一致で可決

## 市民環境経済委員会

陳情第20号

(仮称)埋蔵文化財調査研究センターに「(仮称)生物多様性・里山環境学習館」併設検討を求める陳情

### 採択

◆環境教育にもう少し力を入れ、旧金杉台中の一面を学習館として位置づけるのは大きなことだと思っております。教育委員会から議論することを要望する。

◆旧金杉台中の使用は難しいと考えるが、里山や生物多様性といった陸に関する部分や、市北部の魅力や農業も含めた学習館が今後できることに期待したい。

◆本陳情の実現にはいろいろなハードルがあるのだろうが、ここで踏ん張って生物多様性・里山を残す仕事をすれば、本市が誇れることがまたひとつ増える。

◆旧金杉台中に完全な環境学習館を造ることは難しくても、仮設展示を設置するなどし、将来的には市のごくかに本格的なものを設置する方向を目指すべき。

### 不採択

◆当施設は建築基準法で不特定多数の出入りがなかなかできず、また、三番瀬学習館で里山のこともしっかりやっていくとのことなので、これに期待し、不採択。

### 採決結果

賛成多数で採択送付※

## 建設委員会

議案第8号

都市計画道路3・4・27号線橋梁下部工事(その2)請負契約の締結について

都市計画道路3・4・27号線橋梁下部工事の請負契約を締結するものです。

### 賛成

◆地域の利便性が向上することは大事だが、区画整理の工事が続いており、地域の方は不安や心配もあると思うので、引き続き丁寧にご説明いただきたい。また、期待されている方も非常に多いので、完全に予定通り工事が進められるよう、ご尽力いただくことを要望する。

### 採決結果

全会一致で可決

議案第9号

都市計画道路3・4・27号線橋梁下部工事請負契約の変更について

令和5年9月に契約を締結した工事の請負契約について、設計図書の変更により契約内容を変更するものです。

### 賛成

◆今回の契約変更に関する議案が速やかに出てきたことは、市の努力の成果だと思ふ。事業者の心配を受け止め、安全な道路工事に資するよう頑張っていることが分かった。こうした経験を蓄積し、今後は本市から提案できるように体制をつくることを要望する。

### 採決結果

全会一致で可決

## 文教委員会

陳情第27号

船橋市立塚田南小学校の特別支援学級設置に関する陳情

### 採択

◆市内で塚田南小学校が一番新しい学校であるにもかかわらず、支援級が設置されなかったのは疑問しかない。昨今の支援級の必要性や設置状況を考えれば、新設校なら最初から支援級を設置できたのではないかという陳情の指摘はそのとおりというほかない。塚田南小学校は大規模校であり、別途校舎を造ってでも、支援級を設置すべきであり、また、この学校のことを1つの事例として真摯に受け止めて、今後も市内で同じ事態が繰り返えされないようにつとめを要望する。

◆知的障害または自閉症・情緒障害の特別支援学級のいづれかを全校に設置する方針に変わりはないと思っており、地域的なバランスや施設状況等を勘案した事業計画になることは尊重しなければならぬ。その上で、令和9年度の開設を目指す旨の意向が示されたことから、できるだけ早期にという陳情者の思いにもかなうものと思ひ、採択したい。

### 採決結果

全会一致で採択送付※

## 会派の構成

(令和6年6月28日現在)

### 市民民主連合

中谷あやの 三橋さぶろう  
高橋けんたろう 岡田とおる  
池沢みちよ 朝倉幹晴  
つまがり俊明 川井廣基  
浦田秀夫 神田

### 公明党

葛生 正文 草場 智泉  
上田 美穂 鈴木 心一  
桜井 信明 橋本 和修  
松崎 浩嗣 橋本 和子  
松崎 裕次 鈴木 和子

### 結

青木はるか 市川たけし  
林としのり 藤代清七郎  
小平 奈緒 いとう紀子  
浅野 賢也

### 清風会

島田たいぞう 杉川 宏浩  
七戸 俊治 滝口  
鈴木 和美

### 日本共産党

かなみつ理恵 神子そよ子  
岩井 さち 金沢 和子  
友子

### 飛翔

今仲きいこ 佐藤つぐみ  
齊藤 和夫 大沢ひろゆき

### 市政会

渡辺 賢次 米原まさと  
日色 健人 滝口 一馬

### 無所属

はまの太郎※1 三宅けいこ※2  
かい さち※3 佐々木克敏※4

議案の議決結果										○-賛成 ×-反対					
付託委員会	議案番号	件名	会派					無所属				議決結果			
			市民民主連合	公明党	結風会	日本共産党	飛翔会	市政会	※1	※2	※3		※4		
予算決算	議案第1号	令和6年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第2号	令和6年度船橋市公共用地先行取得事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	
総務	議案第3号	船橋市市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第4号	船橋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第7号	国家公務員宿舎船橋行田住宅跡地建築物等解体工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第11号	専決処分の承認を求めることについて(船橋市市税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	議案第12号	専決処分の承認を求めることについて(船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	議案第16号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて(大塚佳子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦について(齋藤正恵氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
	諮問第2号	人権擁護委員の候補者推薦について(藤田きよ子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
	諮問第3号	人権擁護委員の候補者推薦について(丸本武子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
	諮問第4号	人権擁護委員の候補者推薦について(岡村弘子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
健康福祉	議案第5号	船橋市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第6号	船橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
建設	議案第13号	船橋市児童相談所新築工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第14号	船橋市児童相談所新築電気設備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第15号	船橋市児童相談所新築機械設備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
付託省略	議案第8号	都市計画道路3・4・27号線橋梁下部工事(その2)請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第9号	都市計画道路3・4・27号線橋梁下部工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
付託省略	議案第10号	市道の路線認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	発議案第1号	地方自治法改定案の廃案を求める意見書	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×	否決	
	発議案第4号	政治資金パーティー裏金事件の真相究明を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	否決	
	発議案第5号	危険な「こども誰でも通園制度」撤回を求める意見書	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決	
	発議案第6号	核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決	
	発議案第7号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決	
	発議案第8号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決	
	発議案第9号	教育予算の充実にに関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第10号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

所属会派の○×と異なる議員

- ・発議案第1号……市民民主連合の岡田とおる議員は×、高橋けんたろう議員、神田廣栄議員、齋藤誠議員は退席、清風会の七戸俊治議員は欠席
- ・発議案第2号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は○、飛翔の佐藤つぐみ議員、齋藤和夫議員、大沢ひろゆき議員は退席
- ・発議案第3号……飛翔の佐藤つぐみ議員、大沢ひろゆき議員は×、市民民主連合の三橋さぶろう議員、岡田とおる議員、齋藤誠議員は退席
- ・発議案第5号……飛翔の今仲きいこ議員は○、清風会の七戸俊治議員は欠席

陳情の議決結果										○-賛成 ×-反対				
付託委員会	受理番号	件名	会派					無所属				議決結果		
			市民民主連合	公明党	結風会	日本共産党	飛翔会	市政会	※1	※2	※3		※4	
総務	陳情第13号	船橋市の防災に関する陳情	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	不採択
	陳情第14号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第15号	選挙立会人のオンライン化に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第16号	幕張メッセを武器見本市DSEI Japanに貸し出さないよう千葉県に求める件に関する陳情	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	不採択
	陳情第17号	核兵器禁止条約に署名・批准を国に求める意見書提出についての陳情	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	不採択
	陳情第18号	選択的夫婦別姓制度導入の国会審議を求める意見書の提出についての陳情	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	不採択
市民環境経済	陳情第19号	女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の日本政府への提出についての陳情	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	不採択
	陳情第20号	(仮称)理蔵文化財調査研究センターに「(仮称)生物多様性・里山環境学習館」併設検討を求める陳情	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	採択送付(注)
建設	陳情第21号	国に対して「最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第22号	東葉高速鉄道新駅設置費用につき、新駅の受益者である海老川上流地区土地区画整理組合に負担を求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第23号	海老川上流地区土地区画整理事業のうち調整池築造費について、各調整池個別の築造費を直ちに開示することを求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
文教	陳情第24号	スケートボードの練習場所に関する陳情	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	採択送付(注)
	陳情第25号	「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	陳情第26号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	陳情第27号	船橋市立塚田南小学校の特別支援学級設置に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付(注)

(注)「採択送付」とは、採択された請願や陳情のうち、執行機関で措置することが適当と認められたものについて、所管する執行機関に送付するものです。

所属会派の○×と異なる議員

- ・陳情第14号……市民民主連合の三橋さぶろう議員、神田廣栄議員、齋藤誠議員、結の青木はるか議員、市川たけし議員、飛翔の今仲きいこ議員は退席
- ・陳情第16号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は退席
- ・陳情第20号……市民民主連合の齋藤誠議員は×
- ・陳情第21号……市民民主連合の浦田秀夫議員は○
- ・陳情第22号……市民民主連合の中谷あやの議員、池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、飛翔の今仲きいこ議員は○
- ・陳情第23号……市民民主連合の中谷あやの議員、池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員は○

※1～※4の議員名については、7ページの「会派の構成」をご参照ください。

# 一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、あるいは報告や説明を求めるものです。11日に行われました。将来の方針等の所信や疑問をただし、一般質問は、6月5日〜7日、10日、

## 企画・財政

駐屯地への自由降下訓練

日本共産党 かなみつ 理恵

**質問** 場外降着の危険がある習志野駐屯地への自由降下訓練が二度と行われないうち、国に申し入れをすべきでは。

**答** 市長公室長 近隣市と連携して、引き続き安全対策の徹底について国への要望を継続していきたい。

企業・団体献金への市長見解

日本共産党 松崎 さち

**質問** 改定政治資金規正法は金権腐敗の温床である企業・団体献金を廃止せず、企業・団体による政治資金パーティー券購入も野放しだ。本質的に賄賂性を持つ企業・団体献金について、市長は政治家として廃止か存続か、どちらの立場か。

**答** 市長 自身が関連している政治団体に對しては、団体からの献金は一切なく、そのような基本姿勢である。

**質問** 質問に答えていない。なぜ自民党に企業・団体献金が集中すると思うか。

**答** 市長 軽々に話すべきでないが、政治資金規正法の中で運用し、それぞれが政治家としての責任をもって取り組むことが必要であると考ええる。

市役所窓口のパーティション

市政会 日色 健人

**質問** 新型コロナ感染症蔓延時に市役所窓口を設置されたアクリル板やビニールカーテンの扱いについて、一部の窓口において古びたビニールシートが汚らしく垂れ下がり、飛沫防止の効果も疑わしいものが散見される。速やかに撤去ないし改善を求めるがどうか。

**答** 企画財政部長 新型コロナ感染症が5類感染症に移行してから1年が経過し、社会生活がコロナ禍以前に戻りつつある時勢も踏まえ、窓口のパーティションについては原則撤去するよう各所属に対応依頼を發出した。

**質問** 新型コロナ感染症蔓延時に感染拡大防止を理由に取りやめ、その後漫然と取りやめ続けている市民サービスはないか、点検する考えはないか。

**答** 企画財政部長 従前のように世の中が動き始め、必要な市民サービスもコロナ禍前と同じように提供できていると考えているが、5類移行から1年が経ったことから、改めて現在の状況について点検をしてまいりたい。

職員の採用

無所属 三宅 けいじ

**質問** 現在市で勤務している会計年度任用職員を今の従事内容のまま、常勤職員として採用することはできないのか。

**答** 総務部長 本年秋予定の採用試験に

においては「職務経験者採用」の対象職種を一般事務職も含め拡充の予定。会計年度任用職員で要件や職種に合致する方は、職務経験者採用枠での受験が可能。また、仮に常勤職員として採用となった際の配置については、職歴や本人の希望を踏まえ、総合的に勘案する。

地方自治法の改正

市民民主連合 斎藤 誠

**質問** 改正案では、個別法が想定していない非常事態が発生したと国が判断をすれば、自治体に指示権を行使できるようになつてしまふ。国と船橋市は対等な関係であり、船橋市の意向を尊重し、無視することがないように国と堂々と渡り合うべきと考えるが、見解を伺う。

**答** 市長 運用において、国は事前に地方と協議・調整を十分に行ってもらうことが必要。万が一船橋市にそうした事態が生じた場合、必要があればしっかりと船橋市としての意見を述べていきたい。

地域力の向上

公明党 葛生 正文

**質問** 職員が地域の方と一緒に、地域の課題に取り組むにはどうしたらよいか。

**答** 市長 職員を含め、人と人との繋がりを再構築していかななくてはいけない。市民の皆様と直接お会いし、やり取りする中で市への評価や地域の課題を把握す

ることができる。市民の皆様と接する感覚を持っているかにより、その時代のまちづくりは大きく変わるため、積極的に地域に出て意見を聴く重要さを職員に伝えながら、市民の皆様の声も聴く機会が得られるよう十分留意し今後も取り組む。

シビックプライドの醸成

公明党 木村 修

**質問** 本市に貢献した文化人・スポーツ選手等をHPにまとめては。

**答** 市長公室長 現在市HP内魅力発信サイトで紹介している。今後も市が誇る様々な分野で活躍する人たちの情報収集を行い、市のPRにつながるよう取り組む。

高校生の海外派遣事業

清風会 鈴木 和美

**質問** 今年度5年ぶりに募集の再開をしたが、最少催行人数に足らず派遣を中止している。船橋市国際交流協会に事業を実施していただくだけではなく、市が積極的な関与をすべきではないか。

**答** 市長 若い世代が海外で様々な経験をすることは大きな意義があるが、物価高騰で参加費用が増大していることが課題である。他市の状況を把握し、実現できる方向で検討したい。



防災

防災

清風会 島田 たいぞう

質問 町会自治会、消防団、民生委員など自助・共助の為にソフト面強化を。

答 市長公室長 連携し、推進する。

災害発生時の自宅での備え

市民民主連合 中谷 あやの

質問 他市のように、市民に対し携帯トイレを配布することはできないか伺う。

答 市長公室長 災害対策基本法で住民の責務として自ら災害に備えるとされているため、備蓄促進の周知を図っていく。

地震保険

市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 千葉県の世帯加入率は、36.0%と全国平均を若干上回っているが、決して高いとは言えない。大地震後に市民の方の生活再建が確実に速やかにできるように地震保険の加入を推奨するべきだと思いが、市の見解を伺う。

答 福祉サービス部長 国においても自助の観点から、いざというときに備えた地震保険への加入を推進しており、市としても地震保険は生活の再建のために有効であると考えるので、機会を捉え、関係部署と連携して周知を図っていく。

災害時の母子授乳支援策

市民民主連合 池沢 みちよ

質問 授乳アセスメントシート活用を。

答 市長公室長 関係部署と検討する。

港区同様にEVイスの配付を

市民民主連合 朝倉 幹晴

質問 友人の清家愛さんが港区長になった。港区は集合住宅のエレベーターに閉じ込められた時に備え食料等を入れたEVイスを配付している。船橋でも配付を。

答 市長公室長 自主防災組織補助金の補助対象としている。



防災用EVチェア (港区役所エレベーター内)

多言語に対応した防災対策

結 林 としのり

質問 HP上に掲載している電子版外国人向け防災ハンドブックを更新したが、何を注視した中で更新を行ったのか伺う。

答 市長公室長 文章や写真などを最新の情報にしたほか、災害に関する気象情報

報などについては市や国の機関等のHPへ直接アクセスできるようにリンクを貼るなど利便性の向上を図った。

質問 現状、防災ハンドブックはHP上の電子版のみの更新であり、紙媒体の更新は行っていない。災害発生時の避難所等での対応も含めた内容の更新や、紙媒体を作成しなおして施設に配置・配付するなど防災体制の強化を図ることが必要と考えるが市の見解を伺う。

答 市長公室長 避難所に避難してきた外国人住民の方への対応に紙媒体のハンドブックが活用されることも想定される。内容を更新し、希望される方に配付ができるよう体制の強化を図っていく。



総合防災訓練の様子

医療的ケア児者の災害支援

公明党 草場 智泉

質問 災害時、人工呼吸器等を使用している方の充電手段について考えを伺う。

答 健康福祉局長 安心して避難生活を送れるように、充電手段を確保していく。

子育て・健康・福祉

身寄りがない方の老後の支援

公明党 鈴木 心一

質問 頼れる家族がいない高齢者を守る「生前から伴走する体制」が必要では。

答 健康福祉局長 入院や施設入所等の身元保証、死後対応等の民間サービスがあるがトラブルになるケースもあると聞く。市としてどのように支援すべきか、先行事例や市の現状等を踏まえ、そのあり方などを検討しているが、様々なステージの変化において身元保証等を支援できるサービス体制の整備を念頭に、仮に家族など身寄りがなくても老後を安心して過ごせる環境を整えてまいりたい。

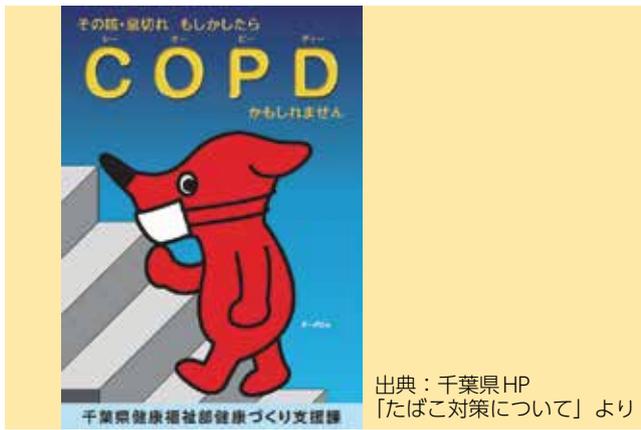
COPD重症化予防の推進

公明党 鈴木 いくお

質問 COPD(慢性閉塞性肺疾患)のハイリスク者および治療中断者への受診勧奨事業を導入すべきでは。

答 健康部長 国民健康保険データベースから治療中断者の抽出は可能であるため検討する。特に対象者が特定保健指導等の対象者と重なる場合、特定保健指導

等と併せての実施を検討する。後期高齢者医療制度の加入者は抽出できる条件が整ったら検討する。ハイリスク者に対し、特定健診の結果通知時にCOPDのリスクも啓発し、禁煙啓発の効果を高める。



出典：千葉県HP「たばこ対策について」より

千葉県のCOPDのチラシ

**ケアマネの更新研修への補助**  
公明党 桜井 信明

**質問** ケアマネジャーの処遇改善の観点からも更新研修費用の補助を行うべきだと考えるが、見解を伺う。

**答** 高齢者福祉部長 資格更新などの法定研修にかかる支援策について検討する。

**認知症高齢者の賠償責任保険**

**質問** 認知症高齢者が偶発の事故で他人の財物を壊すなど、万が一の場合に備

える保険の事業を実施してはどうか。

**答** 高齢者福祉部長 認知症の方の事故に対する賠償問題の動向を注視していく。

**カスタマーハラスメント**  
公明党 橋本 和子

**質問** 事業者・市民向けリーフレット等でハラスメント対策を周知啓発すべき。

**答** 高齢者福祉部長 他市の事例を参考に効果的な周知方法を検討する。

**放課後ルーム**  
結 林 としり

**質問** 支援員、補助員等の人員不足から現場の負担が大きくなっている。今更以上で声を吸い上げやすい環境づくりを進める必要があると考えるが見解は。

**答** こども家庭部長 園長と担当課の定期的な会議や打ち合わせを通じて、職員の声の吸い上げているが、対応が取れていない場合もあると思う。これまで以上に職員からの声を吸い上げやすい環境づくりについて、職員の意見を聞きながらどのような取組が効果的か検討していく。

**質問** 現状、補助員から支援員になる案内は園長の声掛けだけで行っている。支援員の人員確保の観点から、案内資料を作成し要件を満たした方に配付する工夫も必要と考えるが本市の見解を伺う。

**答** こども家庭部長 ご提案いただいた案内資料を作成し積極的に周知することについて、園長や主任支援員などと相談しながら前向きに検討したいと考える。

**医療センターの料金徴収**  
日本共産党 神子 そよ子

**質問** 非紹介患者初診加算料を求めない方をどう定義しているか。また受診された方の緊急性を誰がどう判断するのか。

**答** 副病院局長 紹介状を持参された方、救急車で搬送されてきた方、夜間等診療時間外や土日祝日・年末年始に自身で救急外来を受診した方、受診後そのまま入院となった方からは徴収していない。また、医師の診察により入院の必要性などの緊急性を判断している。

**質問** 救急外来にかかった全ての患者から非紹介患者初診加算料を徴収しないように決まりをつくるべきではないか。

**答** 副病院局長 医療の機能分担に沿って今後も今の体制を維持していく予定。

**出産費用の見える化**  
飛翔 佐藤 つぐみ

**質問** 医療センターに出産費用の内訳に関する問い合わせがあった場合、どのような対応をしているか。また、内訳を聞きにくいと感じる場合、どのように対応を明示いただけないか。

**答** 副病院局長 出産費用は個人差が大きいことから、医療センターでは当該費用の問い合わせについて個別に対応している。また、同様の理由で内訳をホームページ等で明示することは難しいと考えている。

**安心登録カード**  
飛翔 齊藤 和夫

**質問** 安心登録カード更新のために社会福祉協議会が行っている安否確認への補助は、家族等に確認を行った場合は支払われていない。対象者が寝たきりの場合等、本人への直接確認には無理がある。直接確認以外の場合も支払い対象にするか、対象人数に応じて補助金を増額すれば、申請・審査の手間が省けるのでは。

**答** 福祉サービス部長 補助金のあり方について、社会福祉協議会と意見交換をしてみたい。

**使用済み紙おむつの無償処分**  
無所属 はまの 太郎

**質問** 公立保育園で行っている使用済み紙おむつの無償処分の取組みを、他の子育て支援施設まで拡げてはどうか。

**答** こども家庭部長 各施設のおむつ交換の現状を調査し、どのような対応が可能か整理し、関係部署と協議したい。

**障害者(児)総合相談窓口**

**質問** 箇所数の増加だけでなく箇所ごとの職員体制の強化等も必要ではないか。

**答** 福祉サービス部長 今後検討したい。

**オンライン診療**  
市民民主連合 高橋 けんたろう

**質問** 小室地区は最寄りの医療機関まで約4kmと遠く、住民から近隣市での検査要望があるが、市の考えを伺う。また、医療機関不足の場合、群馬県のオンライン診療モデル事業を参考に、本市での導入可否と実施困難な場合の理由等を伺う。

**答** 健康部長 小室地区にお住まいの高齢者を対象に7月より健康相談等を行い、通院等のアンケートを実施する。オンライン診療等は各医療機関の判断が必要のため、アンケート調査結果を船橋市医師会を通じて委員の医療機関に提供する予定。

**海老川上流地区のまちづくり**  
市民民主連合 中谷 あやの

**質問** 新病院の災害拠点病院の指定にあたり、県との事前相談や連携は。

**答** 副病院局長 開院の1か月前には審議会に諮るスケジュールで事務手続を進めるよう県より回答を得ている。

**2025年対策**  
市民民主連合 岡田 とおる

**質問** 地域包括ケアシステムの観点から、栄養ケアステーションについてどのように考えているのか、見解を伺う。

**答** 高齢者福祉部長 地域包括ケアシステムの構築や介護予防の観点から、どのような連携が可能か検討していきたい。

**医療センターは現地建替えを**  
市民民主連合 朝倉 幹晴

**質問** 現地・隣接地建替えで税金(723億円)の支出を減らすべき。

**答** 副病院局長 現地・隣接地建替えは考えていない。

**子ども・子育て支援事業計画**  
市民民主連合 池沢 みちよ

**質問** 子ども食堂やプレーパークなど、新たな事業を計画に入れる考えはあるか。

**答** こども家庭部長 事業運営団体の意見を聞きながら計画案を策定する。

**質問** 市の事業に「プレーパーク」の位置付けがなかったが、今後の所管は。

**答** こども家庭部長 地域子育て支援課が受けた後、関係各課と連携し対応する。

**環境**  
市民民主連合 岡田 とおる

**質問** クーリングシェルター

**質問** 設置目的について伺う。

**答** 西水副市長 暑さをしのげる場を確保することで、熱中症による重大な被害の発生を防止することを目的としている。

**カラス除けネット**  
公明党 木村 修

**質問** カラスがゴミを取り出せない袋型のネットの貸与をしてはどうか。

**答** 西水副市長 先進自治体の取組みなどを情報収集し、研究していきたい。

**再配達防止の取り組み**  
公明党 橋本 和子

**質問** 市民の意識向上のため、無料置き配バッグの配布や、宅配ボックス購入費の助成をすべきでは。

**答** 西水副市長 船橋市ゼロカーボンシティ推進地域協議会のモニターアンケートの結果や他市の動向を注視し研究する。

**生物多様性ふなばし戦略**  
清風会 島田 たいぞう

**質問** 生物多様性の損失を止め、反転させることを目指す「ネイチャーポジティブ宣言」をすべきでは。

**答** 環境部長 現状を把握し、検討する。

**質問** 生物多様性のための30 by 30アライアンスに参加すべきでは。

**答** 環境部長 参加について、検討する。

**緑の基本計画**  
市民民主連合 岡田 とおる

**質問** 北谷津川上流の滝不動風致地区と三番瀬公園前の海辺の干潟を、ビオトープ公園として位置づけできないか。

**答** 都市整備部長 次期計画における位置づけについて検討する。

**クビアカツヤカミキリの防除**  
市政会 滝口 一馬

**質問** 東京都や埼玉県内において被害が多発しているが、本市では同害虫についてどのように認識しているか伺う。

**答** 都市整備部長 クビアカツヤカミキリについて千葉県内での生息は確認されていないが、今後公園管理委託業者にも注意喚起を図ると共に周知していく。

**生活・安全**  
市民民主連合 飛翔 大沢 ひろゆき

**質問** 市役所窓口での本人確認

**質問** 全国で他人の戸籍謄本や住民票を不正に取得する事件が多発している。マイナンバーカードが本人確認書類として利用される機会が増加していく中、窓口でマイナンバーカードを提示された際、なりすましによる不正取得を防ぐ為にど

のような対策を検討しているのか。

**答** 市民生活部長 偽造カードによる不正な手続きの防止をする必要があり、マイナンバーカードの識別装置の導入について国の動向を注視し検討していく。

**経済・産業**  
市政会 滝口 一馬

**質問** 今年のまったり開催日が9月28日・29日と発表されたが、来年度以降もこの時期に開催予定か伺う。

**答** 経済部長 毎年時期が変わると準備する方々の負担にもなるので、ある程度時期を固定することが望ましいと考える。



【おもて面】



【うら面】

出典：総務省ホームページ「マイナンバーカード」

不正な手続きの防止が急がれるマイナンバーカード

**質問** まつりの一環である花火大会の開催日が発表されていないが理由を伺う。  
**答** 経済部長 昨年4年振りに開催したが、周辺施設の利用者の意識の変化や、花火の燃えかすなどにより停泊しているプレジャーボートに被害が生じた等、親水公園での花火大会の継続が難しく、現在様々な角度から検討している。



船橋港親水公園花火大会



**悪質商法からの消費者保護**  
市民民主連合 つまがり 俊明

**質問** 市の現状はどのようなのか。予防的な措置として、普及啓発事業をより積極的に進めたいか。

**答** 経済部長 令和5年度には4569件の相談があり、相談の大半が悪質商法である。現在、町会・自治会、老人福

祉センター等を訪問し啓発を行ったり、民生・児童委員や介護職員対象の研修などを実施している。今後もさまざまな機会をとらえ、市民の役に立つ消費生活情報提供を行い、消費者保護に努めていきたいと考えている。

**まちづくり**



**自転車の交通違反**  
市民民主連合 神田 廣栄

**質問** 自転車の交通反則通告制度が成立した。警察と連携し取り締まり強化をすべく、歩道走行禁止横断幕の設置をすべくは。

**答** 道路部長 横断幕の設置については、近隣の状況を調査・研究していく。



**公共交通不便地域解消事業**  
公明党 松崎 裕次

**質問** 市の積極的な関与がなくては、不便解消へ向けての地域の機運は醸成されないと思われが、見解は。

**答** 道路部長 持続可能な事業とするには地域の方の意識醸成が不可欠。先行地区の事業を積極的にPRし十分協議することなどで不便解消の考えがまとまると考える。

**質問** 地域公共交通活性化協議会の委員が不便地域に入るフィールドワークのような取り組みをしてはどうか。

**答** 道路部長 協議会の会議外での交流活性化の手法などを引き続き検討したい。



**案内看板の設置**  
結 市川 たけし

**質問** JR船橋駅から京成船橋駅への乗り換えに迷っている方を見かける事がしばしばある。JR船橋駅南口改札を出てすぐのエスカレーターの外側に経路案内を大きく貼ってみてはどうか。またその案内は多言語での記載が親切では。

**答** 道路部長 既に案内図等は設置されているが、人が立つと見えづらい状況となっている。また、多言語表記となっていない事から、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに対応した新たなサインを関係部署と連携し検討を行う。

**カーブミラーの設置**

**質問** 市民からカーブミラーの設置要望を受けた場合、その可否はどのように判断しているのか。また設置不可となった場合、その後に何らかの安全対策は行っているのか。

**答** 道路部長 要望を受けた際は可能な限り要望者と現地確認を行い、船橋市道路反射鏡設置基準に基づき、可否の検討を行っている。なお、設置不可となった場合は、路面標示の設置や注意喚起の看板設置等を検討し安全確保に努めている。



**タクシー乗り場のベンチ設置**  
清風会 鈴木 和美

**質問** 駅前の乗り場にタクシーがない状況も多い。タクシーが来るのを待つ間に座るためのベンチを設置できないか。

**答** 道路部長 現時点で具体的な計画はないが、設置可能なスペースがある駅について必要性や設置手法等を関係団体に意見を聞き検討したい。

**教育・文化**



**小規模校への対応**  
飛翔 今仲 きこり

**質問** 人口増の本市でも既に小中学校2校が児童・生徒減少により統合した。過小規模校になってからでは遅い。学校は地域の拠点でもあり、無くさないで欲しい。なぜ学年単学級が続く前に学校規模及び配置の適正化を検討しないのか。

**答** 教育次長 各学校の歴史、地域性、通学距離、校舎の老朽化等を総合的に判断している。今後も大幅な児童・生徒数の減少が見込まれる等検討が必要と判断した場合には望ましい対応策を検討する。



**公民館の活用**  
市民民主連合 浦田 秀夫

**質問** これまでは団体利用が原則であったが、個人利用を可能とした理由は。

**答** 生涯学習部長 新規利用者層の開拓や使いやすい生涯学習施設を目指すため。  
**質問** 高根台公民館で実施している空き部屋開放事業を他の公民館でも積極的に実施する考えはないか。

**答** 生涯学習部長 高根台公民館は家庭で勉強する場所の確保が難しい青少年向けに、当日利用されていない部屋を学習

の場所として提供している。各公民館の状況等を踏まえ実施に向けて考えていく。

**大谷選手の寄贈クローブ**  
市民民主連合 神田 廣栄

**質問** 現状と活用状況について伺う。

**答** 学校教育部長 すべての小学校等で有効活用している。また、申請のあった団体等に貸出しを行っている学校もある。

**朝の小1の壁**  
公明党 草場 智泉

**質問** こどもの居場所確保と教員の負担を増やさない、他市の取組のような朝のこどもの見守り事業を実施できないか。

**答** 管理部長 運用面においても、多くの課題があることから、まずは他の自治体の取組状況について研究していく。

**生涯学習奨励ポイント事業**  
公明党 松橋 浩嗣

**質問** 学びポイント対象の講座やイベント等に参加してポイントを取得する際、称号取得の意欲を保持するため、称号取得を加速させる事業や企画はできないか。

**答** 生涯学習部長 本事業に参加していただける方が増えるように、対象となる講座やイベント等を随時追加している。参加している方が継続して学習や活動の記録を付けることは、学習意欲の向上に有効であると考え、称号取得に意欲を有しているようなイベントやボーナスポイントの付与を今後検討していく。

**給食時の事故対応**  
結 市川 たけし

**質問** 万が一学校内で食事を詰まらせる事故が起こった場合、救急車が到着するまでに現場での応急手当が求められる。教職員の講習受講など安全対策は取られているのか。

**答** 学校教育部長 教職員が救命や救急の知識、技能を習得しておくことは重要と考えている。そのため、毎年、小・中・特別支援学校から代表者を選任し、AEDの使用方法を含めた心肺蘇生法と併せ、背部叩打法や腹部突き上げ法による異物除去の講習を行っている。それぞれの学校において、受講した教職員が他の教職員にも技術を伝えることとしており、速やかな対応が出来るよう努めている。

**公共施設改修時の施設利用**  
清風会 杉川 浩

**質問** 令和7年度から中央公民館や市民文化ホール、武道センターが改修予定である。施設を利用する方への対応は。

**答** 生涯学習部長 中央公民館と市民文化ホールは館内掲示やホームページ等で周知していく。また武道センターでは館内掲示等のほか、実施したアンケートの結果から支援が必要な団体やその内容を把握し、早期に代替となる活動場所の情報提供をできるように準備を進めている。

**質問** 現在武道センターで行われている市主催の市民体育大会や中学校総合体育大会は、改修により武道センターが休館となる来年度はどう実施されるのか。

**答** 生涯学習部長 例年2月に行われる

船橋アリーナや運動公園体育館の利用調整合議で会場や日程を押さえられると考えている。施設利用料は現状と同じく、市の予算で負担するものと考えている。



令和7年度から改修予定の武道センターの外観

**関東大震災時の歴史認識**  
日本共産党 岩井 友子

**質問** 関東大震災時に生まれたデマにより、船橋市内で50人以上の朝鮮人の方が殺害される痛ましい事件が起こった。このような事件を二度と繰り返さないために、犠牲者を追悼し歴史の教訓として語り継ぐことが大切と考えるが、この問題について市長の見解を伺う。

**答** 市長 市域で起こった痛ましい事件を歴史の資料としてしっかり留め、機会を見て伝えていくことが大事である。人

口も多い本市において、様々な人種や文化の違いがあるなかで過去の教訓を意識しながら将来に向かって取り組んでいくことは非常に大切である。市としても今後十分留意をして取り組んでいきたい。



関東大震災時の朝鮮人虐殺を記録する市史

**痴漢をなくすための取組み**  
日本共産党 かなみつ 理恵

**質問** 教育委員会から新京成電鉄に対して、県内公立高校受験日にあわせた女性専用車両の設置などの生徒が痴漢の加害から守られるための要請をしたのか。

**答** 学校教育部長 要請は行っていませんが、今後も命の安全教育の推進を各学校へ働きかけるなど力を入れていきたい。

# 閉会中の委員会報告



前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

## 議会運営委員会



第2回定例会に関して、会期や審議日程、提出される議案等の審議方法、一般質問の順序等について協議・決定しました。また、標準市議会会議規則等の一部改正に伴う本市議会の会議規則等の改正について、協議を行いました。

### 5月22日 会議

- ・第2回定例会の審議日程等について

## 総務委員会



神奈川県横須賀市及び東京都足立区への視察では、コールセンターの運用状況を調査項目として、導入経緯や導入時の課題と解決方法、導入効果等について、それぞれ説明を受け、質疑を行いました。

### 4月12日 視察

- ・横須賀市 (コールセンターの運用状況について)
- ・足立区 (コールセンターの運用状況について)



横須賀市での視察の様子

## 市民環境経済委員会



アサリの砕石覆砂事業やカキの養殖実験、漁業振興の現状調査のため、船橋市漁業協同組合を視察しました。視察では、漁場を船上から見学し、その後、組合事務所で代表理事組合長から説明を受け、意見交換等を行いました。

### 5月10日 視察

- ・市内視察 (船橋市漁業協同組合)



船橋市漁業協同組合での視察の様子

## 建設委員会



南船橋駅南口周辺では、土地利用状況及び無電柱化や渋滞対策等の道路整備について、担当者から説明を受けながら現地視察を行いました。松戸市では、街路樹の管理について、担当者から説明を受け、質疑を行い、その後、現地視察を行いました。

### 4月24日 視察

- ・市内視察 (南船橋駅南口周辺)
- ・松戸市 (街路樹の管理について)



南船橋駅南口での視察の様子

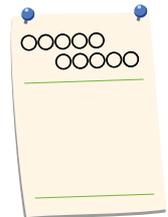
## 広報委員会



市議会だより259号の掲載内容及び市内高校への持参について、協議・決定しました。また、子ども市議会への関わり方や、市立船橋高校への出前講座、議会ポスターのデザイン変更について協議しました。

### 3月22日 会議

- ・子ども市議会について
- ・令和6年第1回定例会市議会だより259号について
- ・広報委員会の協議事項について
- ・その他 (ポスターの掲示について (報告)、市議会公式X (旧Twitter) の表記について (報告)、次回の広報委員会について)



## お知らせ

公職選挙法では、議員等が選挙区内の人に対し、物やお金を贈ることは禁止されています。有権者が求めることも禁止されています。

<例>

- ・町内会の集会、旅行などへの寸志や飲食物の差し入れ
- ・地域の運動会などへの飲食物の差し入れ
- ・お祭りへの寄附や差し入れ

# 市議会に傍聴に来てみませんか？

## 会議を傍聴するには

中学生以上の方ならどなたでも、所定の手続きを行うことで傍聴することができます。

原則、小学生以下の方の傍聴はお断りしていますが、希望される場合は、議会事務局までお問い合わせください。

## 本会議

市役所本庁舎 11階の傍聴席入口で受付をしてください。

※各日開会時刻のおおむね30分前から傍聴券を交付します。

## 委員会

委員長の許可を得て傍聴することができます。

開会日に市役所本庁舎 10階の議会事務局へお越しください。会議の進行状況にあわせて、職員がご案内します。

## 託児ルームをご利用いただけます



小さなお子様をお連れの方でも会議を傍聴できるよう、保育士等がお子様をお預かりするサービスを実施しています。

希望される場合は、ご利用日の10日前までに議会事務局までお問い合わせください。

## 本会議場の傍聴席には以下の設備があります

- 🎧 耳が不自由な方や音を聞き取りにくい方のために、ヘッドホン付きの席をご用意しています。また、お持ちの補聴器でも音声を容易に聞き取れるよう補聴器誘導システムを設置しています。
- 🗣️ 手話通訳者の配置を行っています。利用希望日の1週間前までに議会事務局までお申し込みください。
- 🚗 傍聴席入口近くに車いす専用席を設けています。

## 令和6年第3回定例会は9月3日(火)から10月9日(水)まで開会の予定です

令和6年第3回定例会で審議される請願・陳情の受理期限は、9月2日(月)午後5時です。請願・陳情は、議会事務局でいつでも受理しています。各定例会の受理期限までに受理されたものをその定例会で審議します。

### 審議日程（予定）

月日(曜日)	開会予定時間	主な会議等
9月 3日(火)	午前10時	本会議（開会、会期の決定、議案等提案説明、発議案提案説明）
	散会後	議会運営委員会
9月10日(火)	午前10時	本会議（議案質疑・付託）
	散会後	予算決算委員会議事会
9月11日(水)	午前10時	本会議（発議案質疑・付託）
	散会後	予算決算委員会
9月12日(木)	午前10時	本会議（一般質問）
9月13日(金)	午前10時	本会議（一般質問）
9月17日(火)	午前10時	本会議（一般質問）
	散会後	議会運営委員会
9月18日(水)	午前10時	本会議（一般質問）
9月19日(木)	午前10時	本会議（一般質問、請願陳情の付託）

月日(曜日)	開会予定時間	主な会議等
9月24日(火)	未定	総務委員会・予算決算委員会総務分科会
9月25日(水)	未定	健康福祉委員会・予算決算委員会健康福祉分科会
9月26日(木)	未定	市民環境経済委員会・予算決算委員会市民環境経済分科会
9月27日(金)	未定	建設委員会・予算決算委員会建設分科会
9月30日(月)	未定	文教委員会・予算決算委員会文教分科会
10月2日(水)	未定	予算決算委員会議事会
10月3日(木)	未定	予算決算委員会
10月4日(金)	未定	予算決算委員会
10月8日(火)	午後1時	議会運営委員会
10月9日(水)	午前10時	本会議（付託事件の審査報告と採決、閉会）

## 永年在職議員表彰



全国市議会議長会の定期総会で斉藤誠議員（在職25年）が永年在職議員として表彰され、その伝達式が行われました。

紙面内容やレイアウトに関することなど

市議会だよりに対する  
ご意見・ご感想を  
お待ちしております

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
船橋市議会事務局

電話 047-436-3014

FAX 047-436-3013

Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp